

# 小野達也

Contents

- \* 静岡県議会報告
- \* 小野達也活動報告



## 有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所  
 〒414-0002 静岡県伊東市海川1-6-2  
 TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080



## 2012年復興元年 「ニッポン復活へ」

昨年の統一地方選挙では皆様にお支えいただき、県議会議員2期目の当選を果たすことができました。また、県議会においては企画文化観光委員会副委員長、観光資源活用促進特別委員長、観光資源活用促進特別委員副委員長としての重責を担うこととなり、改めて皆様に感謝を申し上げると共に、更なる県民の福祉の向上のために精進してまいります。

昨年は東日本大震災、台風12号、15号による被害から、改めて自然災害の恐ろしさを痛感させられる年となりました。被災

地では震災による直接被害の爪痕が生々しく残る地域もあり、国全体を見ても震災後の景気低迷による閉塞感から抜け出せずにいます。一刻も早い復旧・復興には、国政の重要性はもちろんですが、地方政治が共に取り組む事が必要だと考えます。今だからこそ早く、そして正確な判断が求められています。

また、震災後、富士山周辺や日本各地で地震が頻発しています。特に静岡県では、今後数十年間に高い可能性で発生が予想されている東海地震に対し、県

### 12月定例会代表討論に登壇

12月21日に行われた12月定例会本会議にて、自民改革会議を代表し意見を述べました。

「平成23年度一般会計補正予算」については、国の全国的な防災対策の強化事業を活用し、県内の道路、河川、砂防、港湾等の津波対策、防災対策の充実を図り、公共土木施設等の災害復旧や、産業廃棄物の不法投棄事案に対応するなど皆様の暮らしを守るために係わるものです。

東日本大震災における津波被害は、私たちに他人事ではなく、県民の命と財産を守るための積極的な予算計上を要望しました。また、台風により被災した公



民にとってより安全で安心な備え」の充実に繋がる施策が大変重要です。災害復興に併せ、災害に強い地域づくりを目指し「ニッポン復活」また「地方の復活」に向けた更なる努力を続けてまいりますので、引き続きのご指導を宜しくお願い申し上げます。

共施設の早期復旧に対し、全力での取組みをお願いしました。「静岡県緊急雇創出事業臨時特例基金条例の一部を改正する条例」については、補正予算で30億円の積み増しをし、東日本大震災により職を失った方、被災の有無にかかわらず3月11日以降に職を失った方を対象とし、この基金の設置期限を延長する条例であり改正には賛成です。しかしながら、他の基金事業に比べ対象者が限定されており、私自身も広く広範囲の失業者を対象とした事業が必要であると考え、対象者の拡大について国に働きかけるよう強く要望をいたしました。

### 24年度予算に対する要望

#### 川勝知事に要望書を提出

県内各所で開催された政調会長会議に自民党県連政務調査会副会長として参加し、各地域からのご要望をいただきました。24年度予算編成に対し、川勝知事に要望をいたしました。

#### 24年度当初予算に対する要望

震災復興に向けた取組みは、最大の課題であり、かつ、日本の新しい姿を創っていく必要があり。しかし我が国を取り巻く現状は、欧州の金融不安やタイにおける洪水などにより国内経済の回復への足取りは弱く、エネルギー政策、TPP交渉への参画、税と社会保障の一体改革など課題が山積しております。こうした状況下における県の予算編成は、県税収入の増加が見込まれない中、財政不足が44.9億円と試算されており、歳入の確保、歳出のスリム化に徹底的に取り組み、事業の選択と集中を図り、限られた財源を最大限に活用することが重要です。一方で、現下の厳しい経済状況や雇用情勢の中では、何よりも、県民生活の安心と安全を確保する事が重要であり、県民満足度の向上に向け、皆様が求める施策立案に心掛け、県政運営を行っていく必要があります。

今回、県内各地の政調会長会議や中小企業対策、厚生問題対策、農林水産対策の3連絡協議会等での聞き取り調査をもとに県民の求める重要要望を各分野にわたり取りまとめ、予算編成

に重点的に対応されるよう要望をいたしました。

#### 要望内容（概略）

- 1、危機管理体制の強化
  - (1) 防災計画の見直しと原子力発電について
  - (2) 地震・津波対策について
  - (3) 防災対策基盤整備
- 2、経済産業・雇用対策の強化
  - (1) 雇用対策について
  - (2) 中小企業対策について
  - (3) 農林水産業の振興について
  - (4) 観光事業の推進
- 3、医療・介護・福祉の充実
  - (1) 医療、介護への支援
  - (2) 子育て支援、少子化対策
  - (3) 障害者への支援
  - (4) 心のケアの支援
- 4、エネルギー政策の再構築
  - (1) 新エネルギー・再生エネルギー施策
  - (2) 節電・省エネへの取組み
- 5、教育・人づくりの充実
  - (1) 義務教育について
  - (2) 教育の質の向上について
  - (3) 特別支援教育について
  - (4) 私学振興について
  - (5) スポーツ振興について
  - (6) 教員の研修等について
- 6、豊かな県民の暮らしを支える政策の推進
  - (1) 社会資本の整備
  - (2) 人・もの交流促進
  - (3) 魅力ある文化・スポーツの創出
- 7、行財政改革の推進
  - (1) 財政について
  - (2) 行政について

# 主な活動の報告

## 9月

- 18日 静岡県民謡大会(浜松市)
- 19日 富士産業会議
- 20日 建設産業政策会議  
会派懇親会(静岡市)
- 21日 9月県議会開会日
- 23日 沼津河川道路所長会議(国土交通省)
- 26日 調理士会議
- 27日 静岡県JA青年部会議
- 28-30日 県議会本会議
- 30日 久能山東照宮国宝記念  
植田徹県議会議長就任祝(富士市)

## 10月

- 1日 県立熱海高校70周年記念式典  
伊東マンドリンクラブ演奏会
- 2日 玖須美区民体育祭  
李太郎祭
- 3日 県議会本会議
- 4日 自民党支部総務会
- 5日 県議会委員会  
鈴木洋佑県議会議長就任祝(浜松市)
- 6-7日 県議会委員会
- 10日 世界空手道選手権(東京都江東区)
- 11日 漁業代表者会議  
県行政書士会会議  
取締船あまぎ竣工式
- 12日 県議会閉会日
- 14日 日華議連会議
- 17日 TPP問題静岡総決起大会
- 18-20日 企画文化観光委員会高知県視察
- 22日 いたう漁協おさかな市  
伊東市障害者スポーツ大会
- 24日 自民党県連党員党友の集い(沼津市)
- 25日 会派政調会正副会議
- 26日 函南町東駿河湾環状道路現地視察
- 27日 観光資源活用促進特別委員会
- 28日 NPO法人マールスポーツクラブ総会
- 29日 静岡県ボーイスカウト連盟90周年式典
- 30日 伊東温泉豊栄踊り

## 11月

- 1日 あいさつ運動
- 3日 建設産業の主張大会
- 4日 文化功労者祝賀会
- 4日 岡地区現地視察会議
- 5日 会派政調正副会議
- 7日 静岡県消防大会
- 8日 伊東市政経会議
- 8日 宇佐美区役員会
- 9日 消防総合演習
- 10日 交通安全協会優良会員表彰
- 11日 老人クラブ連合会
- 12日 静岡県農林大学校農業祭
- 14日 会派政調正副会議
- 15日 技能功労者表彰
- 15日 参議院議員佐藤ゆかりフォーラム
- 16日 静岡県農林協議会
- 17日 会派政策調査会議
- 18日 東海北陸議員交流会(三重県)
- 19日 中小企業家同友会15周年式典
- 21日 12月議会議案説明  
私学ふじのくに大会  
水産議員勉強会
- 22日 静岡県農業農村整備事業現地視察
- 23日 静岡県民俗芸能フェスティバル
- 24日 伊豆高原をよくする会(ふれあい伊豆高原)
- 27日 消防団ポンプ車配置式(11分団)
- 28日 県ゴルフ場協会顧問県議会議
- 29日 農業農村整備意見交換会
- 30日 12月県議会開会日



## 12月

- 1日 観光資源活用促進特別委員会視察
- 2日 県建設産業勉強会
- 4日 手をつなぐ会クリスマス会  
ボーイスカウト第3団上進式
- 5日 会派政調正副議長会議
- 6日 県議会本会議
- 7日 県議会本会議
- 8日 県議会本会議
- 9日 県議団議員研修会  
県議会本会議  
会派幹事長杉山盛雄議員就任祝
- 12日 県議会本会議  
水産団体懇親会  
会派政調会(来年度事業事前説明)
- 13日 県議会委員会
- 14-15日 県議会委員会
- 16日 会派代表三役政調会議
- 18日 伊東温泉紅白合戦
- 19日 参議院議員若井しげきフォーラム
- 20日 来年度予算知事要望提出
- 21日 県議会閉会日
- 22日 伊東温泉とつておき花火大会
- 24日 清水港湾視察
- 26日 シルバー人材センター意見交換会
- 27日 会派政務調査研修
- 28日 サッカー協会政策会議



### 県政報告会実施日程

日にち	地区	会場
11月20日(日)	吉田	吉田区民会館
23日(水)	赤沢	松登苑
25日(金)	新井	新井会館
26日(土)	宇佐美	宇佐美コミセン
27日(日)	玖須美	玖須美温泉会館
12月1日(木)	富戸	富戸コミセン
2日(金)	松原	松原温泉会館
5日(月)	川奈	漁民の家
6日(火)	八幡野	八幡野コミセン
7日(水)	池	生涯学習センター池会館
10日(土)	湯川	湯川消防会館
11日(日)	岡・鎌田	ひぐらし会館
13日(火)	萩・十足	生涯学習センター萩会館
19日(月)	大室	大室高原自治町内会館

実際の現場の視察し、スポーツ振興の現状分析を行い、関係機関、団体との意見交換会や研修会などを開催します。

近年、欧米ではスポーツが文化、産業と一体となつて隆盛を極めていきます。生涯を通してのスポーツを県民ひとりひとりの生活の中に浸透させるとともに、スポーツを通じた明るい県民生活の確立を目的に諸活動を行っています。また、競技スポーツにおいても、本県選手の競技力の向上をサポートできる体制づくりを目指します。

「自然環境の保全について、約束をしっかりと果たせたこと、また、ジオパーク構想関連など更に進展していく事業の進捗をご説明しました。また、平成24年度は常任委員会の委員長という重責を担うこととなり、県議会においてこれまで以上に力を尽くす覚悟をお伝えし、今後も変わらぬご支援をお願いをいたしました。

# 市内各地にて 小野達也県政報告会を開催

# 観光・スポーツ・医療 3つの重要な議員連盟活動



伊東新市民病院

少子高齢化の中で、県民の健康を守るために、県内の実情を把握しながら、県内医療の向上を計り、医療関係団体とも連携を取りながら、県民の健康を守ることに寄与するという目的を持っていきます。

県内医療に関する調査、研究や関係機関、団体(3医師会、看護連盟など)との意見交換を行い、県内医療の推進に関する政策の樹立や提言をします。

観光政策は伊東市にとって経済の生命線と言つて良いと考えています。議連の事務局長として2月には県当局(観光部長・担当課長)を伊東に招き、観光団体代表と公共交通機関との意見交換を行います。市民の皆様から寄せられているご意見をしっかりと反映させ、全てが同じ方向を目指し、新しい時代に合った観光政策を作りあげます。昨年の震災の影響を掃でけるよう、24年度予算に観光産業関連の新規事業の創出を目指します。

# 医療推進議連

# 観光産業振興議連



企画文化観光委員会高知県視察

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

# 静岡県議会議員 小野達也 事務所

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト [www.ono-tatsuya.com/](http://www.ono-tatsuya.com/)  
携帯サイト [www.ono-tatsuya.com/mobile/](http://www.ono-tatsuya.com/mobile/)  
E-mail [ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp](mailto:ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp)



小野達也

検索

